

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和7年 6月12日	
群馬県知事 山本 一太 様	
提出者 〒372-0817 住 所 伊勢崎市連取本町12-1 氏 名 伊勢崎市病院事業 病院事業管理者 小林 幹男 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0270-25-5022	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	伊勢崎市民病院
事業場の所在地	伊勢崎市連取本町12-1
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	医療業
②事業の規模	494床
③従業員数	正規職員 773名 会計年度職員・再雇用職員 226名 (令和7年6月1日現在)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	排出業者→収集・運搬業者→中間処分業者→最終処分業者

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

伊勢崎市病院事業管理者

病院長

特別管理産業廃棄物管理責任者

経営企画部 (総務課 総務係)

医療部

薬剤部

看護部

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 6 年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	149.7 t	t
	(これまでに実施した取組) 他の廃棄物との分別を強化		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	150 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物 1 種類
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の廃棄物との分別を強化

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（      6      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全 処 理 委 託 量	149.7 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

	②計画	【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
		全 処 理 委 託 量	150 t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和            年度）実績】			
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		t	
	(今後実施する予定の取組等)			
※事務処理欄				